

Gold Sniper Scalper Proへようこそ。ゴールド(XAU/USD)市場のトレーダー向けに特別に設計された取引システムです。単なるインジケーターではなく、高度な分析アルゴリズムを多数組み合わせた包括的なツールキットです。これにより、高精度な取引シグナルと市場における卓越した優位性を提供します。

メールアドレス: [khiemni.mail@gmail.com]

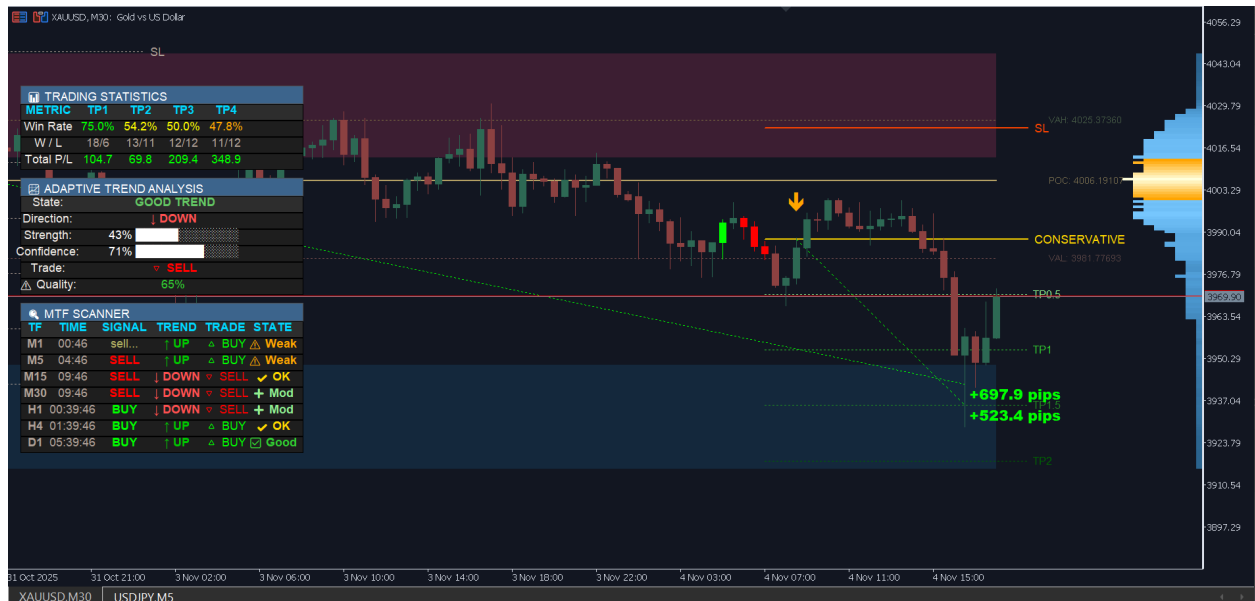
MQL5マーケット: [[Gold Sniper Scalper Pro | MetaTrader 5用取引インジケーターを購入](#)]



- 序文
- 第1章: Gold Sniper Scalper Proの紹介
- 1.1 システムの概要
- 1.2 コアとなる強み
- 1.3 適切な科目
- パートII: コア機能
- 第2章: アーキテクチャとワークフロー
- 第3章 信号検出システム
- 第4章: スマートトレンドフィルター
- 第5章: マルチタイムフレームスキャナ
- 第6章: ボリュームプロファイル分析
- 第7章: 情報ダッシュボード
- 第8章 通知システム
- パートIII: 取引とカスタマイズ
- 第9章: パラメータ設定
- 第10章 リスク管理
- 第11章: トランザクションプロセス
- パートIV: 機能強化とサポート
- 第12章 提案された戦略
- 第13章: 一般的なエラーのトラブルシューティング
- 第14章: よくある質問 (FAQ)
- 第5部: 付録
- 第15章 用語集
- 第16章: お問い合わせとサポート

GOLD SNIPER SCALPER PRO INDICATOR MT5

第1章:Gold Sniper Scalper Proの紹介



1.1 Gold Sniper Scalper Proとは何ですか？

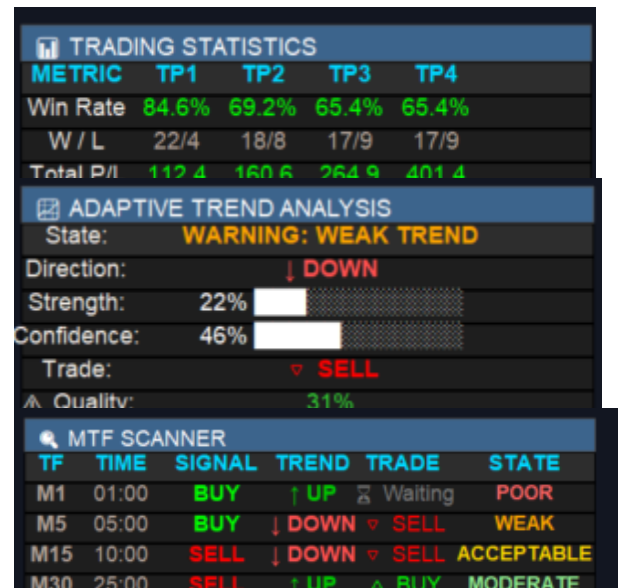
Gold Sniper Scalper Proは、MetaTrader 5プラットフォーム上で開発された半自動取引システムで、金などのボラティリティの高い通貨ペアに特化して最適化されています。このシステムの主な目的は、ダマシブレイクアウト(価格水準で反落し、反転の可能性が高い強力な価格構造)に基づいて、潜在的なエントリーポイントを特定することです。

コアアルゴリズムは、高速処理と最小限のリソース消費を保証するために最適化されており、取引の機会を逃すことがありません。



1.2 優れた強み

- 高品質の偽造ブレイク検出システム: 6つの厳格な認証ルールを使用してノイズ信号を除去し、成功確率が最も高い偽造ブレイクのみを保持します。過去のシステム取引パフォーマンス指標を提供します
- アダプティブトレンドフィルター: SMA、ADX、RSI、出来高といった多くの信頼できる指標の力を組み合わせて、トレンドの強さと質を多角的に評価します。システムはトレンドをスコアリングし、5段階に分類することで、市場が好調な時のみ取引を行うのに役立ちます。



- マルチタイムフレーム スキャナー: M1 から D1 まで、7 つの異なるタイムフレームで同時に潜在的なパターンを自動的にスキャンして検出し、市場の包括的なビューを提供します。
- ボリューム プロファイル分析: 取引量分析ツールを統合して、重要なサポートゾーンとレジスタンスゾーン (POC、バリュー エリア) を特定し、取引の決定を行うための追加の基礎を提供します。
- 自動リスク管理: ATR (平均真の範囲) インジケーターに基づいてストップ ロス レベルを自動的に計算して提案し、予期しない市場変動からアカウントを保護します。



1.3 この指標は誰に適していますか？

Gold Sniper Scalper Pro は、次のようなトレーダー コミュニティの多様なニーズを満たすように設計されています。

- スキャルパー: 小さな価格変動から利益を得るために、M1、M5 時間枠での短期注文を好むトレーダー。
- デイトレーダー: M15、M30 の時間枠でデイトレードを行い、セッションの主なトレンドからチャンスを探します。
- スイングトレーダー: 大きな市場の波を利用するために、H1、H4、D1 の時間枠でポジションを数日間保持します。
- 初心者: 直感的なインターフェースと明確な信号により、市場を初めて利用する方でも簡単に安全に始めることができます。

第2章 システムアーキテクチャとフロー

2.1 一般的なアーキテクチャ図

Gold Sniper Scalper Pro はモジュラー アーキテクチャに基づいて構築されており、各コンポーネントは特殊なタスクを実行し、厳密に制御されたデータ処理フローを通じて相互に連携します。

このアーキテクチャは、次の 3 つの主要なレイヤーで構成されています。

1. データ取得層: 取引所サーバーから価格データ、数量、必要な指標を取得する役割を担います。
2. 処理および分析層: これはシステムの「頭脳」であり、パターン検出、トレンド分析、マルチタイムフレームスキャンなどのコアアルゴリズムが動作します。
3. プレゼンテーションとインタラクション レイヤー: 分析結果をダッシュボード上の視覚情報に変換し、ユーザーにアラートを送信します。

2.2 コアコンポーネント

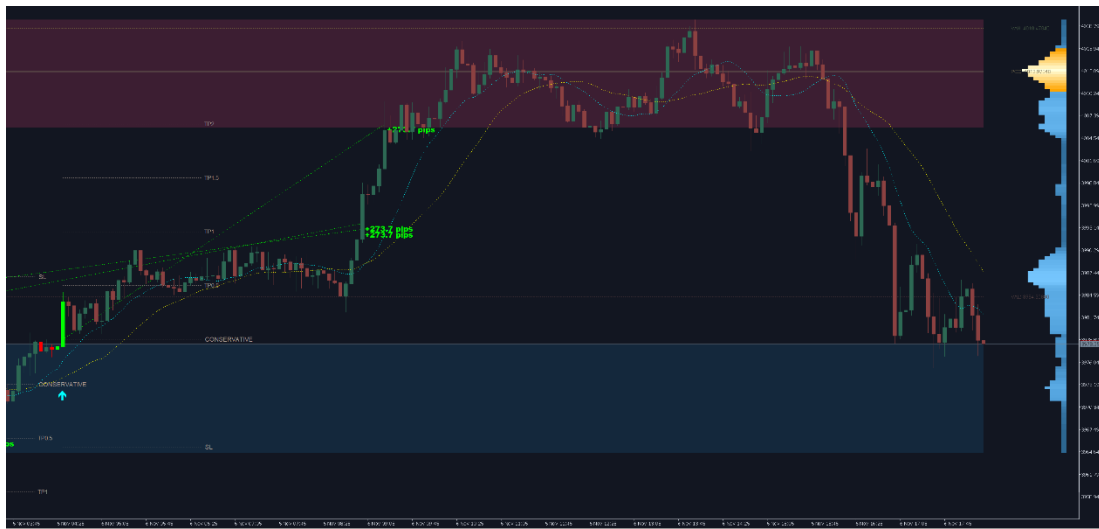
- **シグナル検出エンジン**: このモジュールは、偽のブレイクアウト形成を検出するために価格データを継続的に監視します。潜在的なシグナルが現れると、一連の検証フィルターを通過し、有効なシグナルとして判断されます。
- **マルチタイムフレーム (MTF) スキャナー**: バックグラウンド サービスとして動作し、選択したタイムフレームをスキャンして偽のブレイクアウトを探します。
- **アダプティブトレンドフィルター**: 複数の指標からデータを集約し、市場状況を評価する複雑なサブシステムです。その分析結果は、主要なトレンドに反するシグナルをフィルタリングするために使用され、取引の成功確率を高めます。

2.3 データ処理フロー

Gold Sniper Scalper Pro の分析および信号生成プロセス全体は、次の処理フローによって制御されます。

1. **データチェック**: システムは、分析するのに十分な最小数のキャンドルがあるかどうかを確認します。
2. **シグナル検出**: アルゴリズムは最新のローソク足まで遡ってスキャンし、シグナル構造の出現を探します。
3. **信号検証**: 信号が見つかった場合、その信号は 6 つの検証ルールを通過し、品質がチェックされます。
4. **トレンド分析**: システムはスマートトレンド フィルターを使用して、信号が市場の主なトレンドと同じ方向にあるかどうかを評価します。
5. **取引シグナルの生成**: シグナルがすべてのチェックに合格すると、システムはそれを有効な取引機会であると判断し、ユーザーに表示する情報を準備します。
6. **表示とアラート**: 信号はチャートにプロットされ、ダッシュボードに表示され、ユーザー設定に従ってアラートが送信されます。

パー
:コア
能の
細ガ
イン
ケー
ター
各コ
コン
ポー
ント
つい
詳し



トII
機詳
イド
ジ
の
ア
ネ
にて
く説

明し、それらの仕組み、その背後にあるアルゴリズム、そしてそれらの力を最大限に活用して取引パフォーマンスを向上させる方法についても説明します。

第3章 信号検出システム

これはインジケーターの核心であり、潜在的なエントリーシグナルを識別する役割を果たします。

3.1 偽のブレイクアウト: 市場の「トリック」

偽のブレイクアウトは、重要な価格レベルでの偽のブレイクアウトを示す非常に強力な価格アクションシグナルであり、「クジラ」の真意と市場の強力な反転の可能性を明らかにします。

3.2 6つの認証ルールシステム

信号品質を確保し、ノイズ パターンを排除するために、すべての潜在的な誤ったブレイクアウト信号は、厳格な 6 つのルールのテスト システムに合格する必要があります。

- **ルール1: 基本構造:** キャンドルが正しい定義と位置に従っていることを確認する
- **ルール 2: ローソク足実体比率:** 主要なローソク足の実体と影の比率を分析して、買い手/売り手の強さを評価します。
- **ルール 3: ブレイクアウトの場所:** フェイクアウトが妥当な場所で発生し、ブラフとみなされるほど強力であることを確認します。
- **ルール 4: 反転の強さ:** 反転キャンドルの勢いを評価して、反対勢力が実際に制御を取り戻したことを確認します。
- **ルール5: 出来高の確認:** ダマシのブレイクアウトキャンドルと反転キャンドルの出来高を比較します。良いシグナルは通常、反転キャンドルで出来高が急上昇します。
- **ルール 6: 市場のコンテキスト:** シグナルはトレンド フィルターと照合され、主要な市場トレンドに反しないかどうかチェックされます。

第4章: 適応型トレンドフィルタ

トレンドに沿った取引は常に賢明な戦略です。この機能は、市場の現在のトレンドを正確かつ客観的に判断するのに役立ちます。

4.1 仕組み

このフィルターは、1 つの指標だけに頼るのではなく、4 つの先行指標の情報を組み合わせます。

- **単純移動平均 (SMA):** 高速、中速、低速の SMA ラインを使用して、短期、中期、長期のトレンドを判断します。
- **平均方向性指数 (ADX):** テンドの強さを測定します。ADXの値が高いほど、強力で明確なトレンドを示します。
- **相対力指数 (RSI):** 買われ過ぎ/売られ過ぎの領域を識別し、価格の勢いを測定します。
- **出来高:** テンドの強さを確認するために取引量を分析します。持続的な上昇トレンドでは、多くの場合、出来高も増加します。

4.2 スコアリングシステムと取引状況

システムは上記の4つの指標からのシグナルを統合し、現在のトレンドの品質スコアを算出します。このスコアは5段階の取引ステータスに変換され、ダッシュボードに視覚的に表示されます。

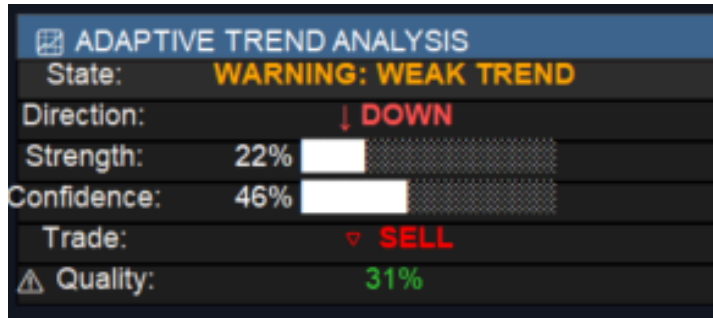
- 優秀:すべての指標が強い傾向に同意しています。
- 良好:ほとんどの指標は明確な傾向を示しています。
- 中程度:傾向は存在しますが、それほど強くなく、またはいくつかの混合シグナルがあります。
- 許容可能:市場はトレンド形成の兆候を示していますが、まだ弱いです。
- 弱い:市場は横ばい状態、または明確な傾向がありません。

第5章:マルチタイ

金融市場は一つ
間棒で起きた出来
与える可能性が
ナーは、全体像を
ます。

M1、M5、M15、
けるダマシブレイ

追跡できます。バックグラウンドサービスとして動作し、メインチャートのパフォーマンスに影響を与えることなく、継続的にデータを分析します。



ムフレームスキャナ

のまとまりであり、ある時
事が別の時間枠に影響を
あります。MTFスキャ
見逃さないようお手伝いし

M30、H1、H4、D1)にお
クアウトの形成を同時に

MTF SCANNER						
TF	TIME	SIGNAL	TREND	TRADE	STATE	
M1	01:00	BUY	↑ UP	Waiting	POOR	
M5	05:00	BUY	↓ DOWN	▼ SELL	WEAK	
M15	10:00	SELL	↓ DOWN	▼ SELL	ACCEPTABLE	
M30	25:00	SELL	↑ UP	▲ BUY	MODERATE	
H1	00:55:00	SELL	↑ UP	▲ BUY	ACCEPTABLE	
H4	01:55:00	BUY	↓ DOWN	▼ SELL	MODERATE	
D1	05:55:00	BUY	↓ DOWN	▼ SELL	MODERATE	

第6章: ボリュームプロファイル分析

GOLD SNIPER SCALPER PRO INDICATOR MT5



取引量はスマートマネーの「足跡」です。この機能は、その足跡を「読み取る」のに役立ちます。

6.1 主要概念

- **コントロールポイント(POC)**:一定取引量が最も多い価格帯。これは市場「れられる」価格帯であり、価格を左右な役割を果たすことが多い。
- **バリューエリア(VA)**:総取引量の価格帯。このエリアの2つの境界は高(VAH)とバリューエリア低(VAL)は非常に重要な動的なサポートレベルとして機能します。
- **プレミアム/ディスカウントゾーン**:価格帯は「プレミアム」ゾーン、VALよりは「ディスカウント」ゾーンとみなされレーダーは、プレミアムゾーンで売ントゾーンで買う傾向があります。

===== Volume Profile Settings =====	
Enable Volume Profile	true
VP Calculation Bars	200
Price Levels (bins)	150
Volume Profile Display	—
Show Histogram	true
Show POC Line	true
Show Value Area	true
Show Upper Zone Fill (Premium Zone)	true
Show Middle Zone Fill (Equilibrium)	false
Show Lower Zone Fill (Discount Zone)	true
Show VAH (Value Area High) Line	true
Show VAL (Value Area Low) Line	true
Value Area % (default 70%)	70.0
— Volume Profile Layout —	
Histogram Width (pixels) - Optimized 2025	100
Histogram Offset from Current Bar (bars)	-15
— Volume Profile Colors & Styles —	
VP Histogram Color (Modern Blue)	80,160,240
POC Line Color (Bright Gold - Critical Level)	0,215,255
POC Line Width (pixels)	3
POC Line Style	Solid
VAH Line Color (Soft Green - High Value)	100,200,100
VAL Line Color (Soft Red - Low Value)	255,100,100

間における取引に最も「受け入る磁石のよう

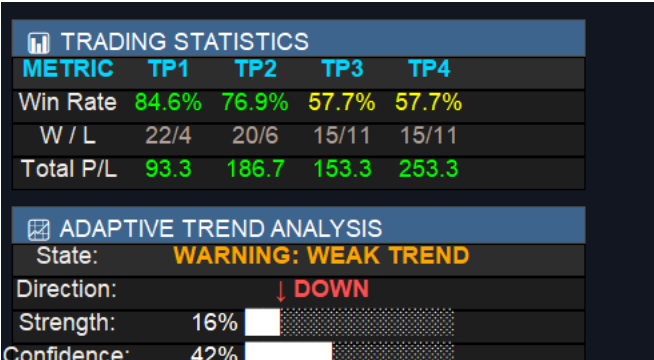
70%を占めるバリューエリアであり、これらとレジスタン

VAHより高いり低い価格帯ます。プロのとり、ディスカウ

第7章: ダッシュボードシステム

7.1 統合3パネルアーキテクチャ

コントロール パネル システムはインテリジェントに設計されており、3 つの別個でありながら密接に関連した機能領域に分かれています。



GOLD SNIPER SCALPER PRO INDICATOR MT5

- **パネル1:** パフォーマンス統計テーブル: 合計シグナル、勝率、利益/リスク (R:R) など、システムの過去の取引パフォーマンスに関するデータを提供します。
- **パネル2:** トレンド分析パネル: スマートトレンドフィルターの結果が表示されます。現在のトレンドのスコアとステータスに加え、各指標 (SMA、ADX、RSI、出来高) からのシグナルが表示されます。
- **パネル3:** マルチタイムフレーム スキャン結果パネル: 右側の大部分を占め、7つのタイムフレームにわたって見つかったすべての有効な偽のブレイクアウトを表示します。

第8章: スマート通知システム

常に画面の前にいるわけにはいきません。柔軟なアラートシステムで、チャンスを逃しません。

次の1つ以上のチャンネルを通じてアラートを受信するようにカスタマイズできます。

- **MT5 ポップアップ警告:** コンピュータ画面にダイアログ ボックスが表示されます。
- **プッシュ通知:** アラートは MetaTrader 5 モバイル アプリに直接送信されます。
- **メール:** 信号の詳細を記載したメールが登録したアドレスに送信されます。
- **サウンドアラート:** コンピューターから警告音が鳴ります。

===== Smart Notification Settings =====	
🔔 Notify when entry is activated	true
🔔 Only notify the latest (newest) signal	true
🔔 Popup alerts	true
🔔 Mobile push	true
🔔 Email alerts	true
🔔 Sound alerts	true
🔔 Sound file	alert.wav

Alert		
🔔 XAUUSD SELL M15 Entry: 3970.71 SL: 3993.75 TP1: 3959.19 TP2: 3947.67 TP3: 3936.14 TP4: 3924.62 06.11.2025 02:30		
🔔 2025.11.06 23:13:45	GoldSniperScalperPro Ver 6.1 (XAUUSD,H1)	XAUUSD SELL H1 Entry: 3963.77 SL: 3993.33 TP1: 3948.99 TP2: 3934.21 TP3: 3919.42 TP4: 3904.64 05.11.2025 13:00
🔔 2025.11.06 23:13:48	GoldSniperScalperPro Ver 6.1 (XAUUSD,H4)	XAUUSD BUY H4 Entry: 3643.29 SL: 3576.32 TP1: 3676.77 TP2: 3710.26 TP3: 3743.74 TP4: 3777.22 10.09.2025 12:00
🔔 2025.11.06 23:15:00	GoldSniperScalperPro Ver 6.1 (XAUUSD,M5)	MTF SCAN XAUUSD BUY M15 Entry: 3981.98 SL: 3968.67 TP1: 3988.63 TP2: 3995.29 TP3: 4001.94 TP4: 4008.59 05.11.2025 19:15
🔔 2025.11.06 23:15:15	GoldSniperScalperPro Ver 6.1 (XAUUSD,M5)	XAUUSD BUY M5 Entry: 3978.95 SL: 3965.49 TP1: 3985.68 TP2: 3992.41 TP3: 3999.14 TP4: 4005.87 06.11.2025 04:30
🔔 2025.11.06 23:16:00	GoldSniperScalperPro Ver 6.1 (XAUUSD,M5)	MTF SCAN XAUUSD BUY M1 Entry: 4014.65 SL: 4000.98 TP1: 4021.48 TP2: 4028.32 TP3: 4035.15 TP4: 4041.99 06.11.2025 15:48
🔔 2025.11.06 23:18:48	GoldSniperScalperPro Ver 6.1 (XAUUSD,M5)	XAUUSD BUY M5 Entry: 3978.95 SL: 3964.47 TP1: 3986.19 TP2: 3993.43 TP3: 4000.67 TP4: 4007.91 06.11.2025 04:30
🔔 2025.11.06 23:19:00	GoldSniperScalperPro Ver 6.1 (XAUUSD,M5)	MTF SCAN XAUUSD BUY M1 Entry: 4014.65 SL: 4000.17 TP1: 4021.89 TP2: 4029.13 TP3: 4036.37 TP4: 4043.61 06.11.2025 15:48
🔔 2025.11.06 23:29:58	GoldSniperScalperPro Ver 6.1 (XAUUSD,M30)	XAUUSD SELL M30 Entry: 3987.89 SL: 4012.81 TP1: 3975.43 TP2: 3962.97 TP3: 3950.51 TP4: 3938.04 04.11.2025 08:30
🔔 2025.11.06 23:30:00	GoldSniperScalperPro Ver 6.1 (XAUUSD,M30)	MTF SCAN XAUUSD SELL M1 Entry: 3998.75 SL: 4022.98 TP1: 3986.64 TP2: 3974.52 TP3: 3962.41 TP4: 3950.30 06.11.2025 16:41
🔔 2025.11.06 23:30:00	GoldSniperScalperPro Ver 6.1 (XAUUSD,M30)	XAUUSD BUY M30 Entry: 3991.06 SL: 4015.29 TP1: 3978.95 TP2: 3966.83 TP3: 3954.72 TP4: 3942.61 04.11.2025 09:00
🔔 2025.11.06 23:30:03	GoldSniperScalperPro Ver 6.1 (XAUUSD,H4)	XAUUSD BUY H4 Entry: 3643.29 SL: 3576.32 TP1: 3676.77 TP2: 3710.26 TP3: 3743.74 TP4: 3777.22 10.09.2025 12:00
🔔 2025.11.06 23:35:24	GoldSniperScalperPro Ver 6.1 (XAUUSD,M15)	XAUUSD SELL M15 Entry: 3970.71 SL: 3993.75 TP1: 3959.19 TP2: 3947.67 TP3: 3936.14 TP4: 3924.62 06.11.2025 02:30
Close		

パートIII: 取引とカスタマイズガイド

このセクションでは、パラメータの設定から完全な取引の実行まで、インジケーターの機能を実際に適用することに焦点を当てます。

第9章: パラメータ設定

入力パラメータをカスタマイズすることで、独自の取引スタイルやリスク許容度に合わせてシステムをカスタマイズできます。

9.1 入力パラメータの詳細な説明

インジケーターをインストールすると、入力パラメータの表が表示されます。以下に、各重要なパラメータの意味と使用方法について詳しく説明します。

===== エントリーとリスク管理 =====	
エントリーモード (保守的/積極的)	2つの取引モードから選択します。「CONSERVATIVE」では、確認シグナルが1つある場合にのみ注文がエントリーされますが、「AGGRESSIVE」では、より多くのシグナルで注文がエントリーされます。これにより、より多くの機会がもたらされますが、リスクも高くなります。
ストップロスのATR期間	ATR (Average True Range) インジケーターの期間を設定して市場のボラティリティを測定し、適切なストップロスを決定します。
ATR乗数 (SL距離)	ATR値に係数を掛けることで、ストップロスの距離を調整します。係数を大きくするとストップロスはより遠くに設定され、係数を小さくするとストップロスはより近くなります。
 入場を待つバーの最大数 (0 = 無制限)	価格が定義されたエントリーポイントに戻るまでインジケーターが待機するローソク足の最大数を定義します。0に設定すると、インジケーターは無期限に待機します。
——利益確定レベル (R倍数) ——	
TPレベル 0.5R	利益確定レベルは、エントリーポイントから損切りポイントまでの距離の 0.5 倍 (0.5R) として計算されます。
TPレベル 1.0R	利益確定レベルは、エントリーポイントからストップロスポイントまでの距離の 1 倍 (1R) として計算されます。
TPレベル 1.5R	利益確定レベルは、エントリーポイントから損切りポイントまでの距離の 1.5 倍 (1.5R) として計算されます。
TP レベル 2.0R	利益確定レベルは、エントリーポイントから損切りポイントまでの距離の 2 倍 (2R) として計算されます。

===== チャートのビジュアル =====	
 2025 モダンダークテーマを有効にする	暗い場所でも見やすくなるよう、チャートのインターフェースを自動的に暗い色調に切り替えます。
 グリッド線を非表示にする	見た目をすっきりさせるために、グラフから水平および垂直のグリッド線を削除します。
エントリー矢印を表示	矢印をチャート上に表示します。
分析すべき過去のバー	インジケーターが取引パターンを分析および識別するために使用する過去のローソク足の数を指定します。
——取引レベルの色——	
取引レベルラベルを表示 (エントリー/TP1/TP2/TP3/TP4/SL)	エントリー ポイント、利益確定、損切りレベルなどの重要な価格レベルのテキストラベルの表示を有効/無効にします。
ラベルに価格を表示する	それぞれのラベルの横に価格の特定の値 (例: 1.2345) を表示するかどうかを有効/無効にします。
エントリーラインの色	エントリー ポイントを示す水平線の色をカスタマイズします。
ストップロスカラー	ストップロスを示す水平線の色をカスタマイズします。
TP 0.5Rカラー	0.5R の利益確定レベルを表す水平線の色をカスタマイズします。

GOLD SNIPER SCALPER PRO INDICATOR MT5

TP 1Rカラー	1R 利益確定レベルを表す水平線の色をカスタマイズします。
TP 1.5Rカラー	1.5R の利益確定レベルを表す水平線の色をカスタマイズします。
TP 2Rカラー	2R の利益確定レベルを表す水平線の色をカスタマイズします。
線幅	グラフ上の線の太さをピクセル単位で調整します。
線のスタイル	線の表示スタイル (実線、破線、点線など) を選択します。
===== スマート通知設定 =====	
エントリーが有効になったときに通知する	エントリー信号がトリガーされるとすぐにアラートを送信します。
最新の信号のみを通知する	古いシグナルに煩わされないようにします。
ポップアップアラート	警告をコンピュータ画面にポップアップとして表示します。
モバイルプッシュ	携帯電話の TradingView アプリにアラートを送信します。
メールアラート	登録したメールアドレスにアラートを送信します。
サウンドアラート	新しい信号があったときに警告音を発します。
サウンドファイル	アラートに使用するオーディオファイルを選択します。

===== マルチタイムフレームスキャナー =====	
MTFスキャンを有効にする(テスターでは自動的に無効)	複数の時間枠で同時に信号スキャンを有効にします。
M1タイムフレームをスキャン	1 分間の時間枠で信号スキャンを有効/無効にします。
M5タイムフレームをスキャン	5 分間の時間枠で信号スキャンを有効/無効にします。
M15のタイムフレームをスキャン	15 分間の時間枠で信号スキャンを有効/無効にします。
M30タイムフレームをスキャン	30 分の時間枠で信号スキャンを有効/無効にします。
H1タイムフレームをスキャン	1 時間枠での信号スキャンを有効/無効にします。
H4タイムフレームをスキャン	4 時間枠での信号スキャンを有効/無効にします。
スキャンD1の時間枠	1 日の時間枠で信号スキャンを有効/無効にします。
MTFスキャン用にコピーする履歴バー	分析のために読み込む各時間枠からの履歴ローソク足の数を指定します。
シグナルをスキャンするための最近のバー	スキャンを高速化するには、信号スキャン範囲を最近のキャンドルの数に制限します。
自動スキャン間隔(秒)	選択した時間枠でインジケーターが自動的に信号を再スキャンする頻度(秒単位)を設定します。
===== 統合ダッシュボード(3つのパネル) =====	
ダッシュボードの表示を有効にする	グラフ上の情報をまとめたダッシュボードを表示します。
自動更新間隔(秒、1~300)	ダッシュボードが情報を自動的に更新する頻度を設定します。
—— パネル位置設定(1080pに最適化) ——	
 パネル1(取引統計) - Xポジション	表1(トランザクション統計)の位置を水平方向に調整します。
 パネル1(取引統計) - Yポジション	表1(トランザクション統計)の位置を垂直方向に調整します。
 パネル2(トレンド分析) - X位置	表2(トレンド分析)の位置を水平方向に調整します。
 パネル2(トレンド分析) - Y位置	表2(傾向分析)の位置を垂直方向に調整します。
 パネル3(MTFスキャナー) - X位置	パネル3(マルチタイムフレームスキャン)の位置を水平方向に調整します。
 パネル3(MTFスキャナー) - Y位置	パネル3(マルチタイムフレームスキャン)の位置を垂直方向に調整します。

GOLD SNIPER SCALPER PRO INDICATOR MT5

—パネルの表示設定—	
パネル1を表示: 取引統計	トランザクション統計を示す表 1 の表示を有効/無効にします。
パネル2を表示: テンドの強さ	トレンドの強さを分析して表示する表 2 の表示を切り替えます。
パネル3を表示: MTFスキャナー	複数の時間枠で信号をスキャンした結果を示す表 3 の表示を有効/無効にします。
パネルをデフォルトの位置にリセット	すべてのパネルの元のデフォルト位置を復元します。

=====  トレンドフィルター (エントリーシグナルフィルター) =====	
☒ アダプティブトレンドフィルターを有効にする (マスタースイッチ)	一般的な市場トレンドに反するシグナルを排除するメイントレンドフィルターを有効にします。
—  取引状態要件 (新機能 v5.6) —	
 買い (UP + 品質レベル) の最小状態	BUY シグナルが有効と見なされるための上昇トレンドの強さの最小条件を設定します。
 売り (ダウン + 品質レベル) の最小状態	売りシグナルが有効と見なされるための下降トレンドの強さの最小条件を設定します。
 方向一致が必要 (買い→上昇、売り→下降)	取引シグナルは、特定されたトレンドと同じ方向である必要があります (BUY シグナルは上昇トレンドでのみ表示され、SELL シグナルは下降トレンドでのみ表示されます)。
— SMAトレンド方向 (コアコンポーネント) —	
 SMAトレンドフィルターを有効にする	トレンドを判断するには、2本の移動平均線 (SMA) を使用します。高速SMAが低速SMAを上回っている場合は買いシグナルが優先され、低速SMAが上回っている場合は売りシグナルが優先されます。
 高速SMA期間 (短期トレンド)	最近の価格変動を反映して、短期 SMA の期間を設定します。
 スローSMA期間 (長期トレンド)	市場の主なトレンドを反映して、長期 SMA ラインの期間を設定します。
— マルチインジケーターコンポーネント (上級編) —	
 ADX期間 (トレンドの強さの検出)	現在のトレンドの強さを測定するために、ADX (平均方向性指数) インジケーターの期間を設定します。
 RSI期間 (モメンタム成分)	の期間を設定して、市場の買いまたは売りの勢いを評価します。
 出来高MA期間 (出来高確認)	トレンドの強さを確認するために使用される取引量の移動平均の期間を設定します。

GOLD SNIPER SCALPER PRO INDICATOR MT5

===== ボリュームプロフィール設定 =====	
ボリュームプロフィールを有効にする	ボリューム プロファイル ツールを有効にして、さまざまな価格レベルでの取引量を分析します。
VP 計算バー	ボリューム プロファイル データを計算および表示するために使用するキャンドルの数を指定します。
価格レベル (ピン)	価格範囲を「ピン」またはサブ価格に分割して、ボリューム プロファイル チャートの粒度を決定します。
—ボリュームプロフィール表示—	
ヒストグラムを表示	取引量を横棒グラフで表示します。
POCラインを表示	選択した期間中に取引量が最も多かった価格である、コントロール ポイント (POC) ラインを表示します。
値エリアを表示	取引量の大部分が集中しているエリア (通常 70%) であるバリュー エリア (VA) を表示します。
上部ゾーンの塗りつぶしを表示 (プレミアムゾーン)	バリュー エリアの上の価格帯 (プレミアムゾーンとも呼ばれる) を網掛けします。
中間ゾーンの塗りつぶしを表示 (平衡)	値領域内の均衡領域を色分けします。
下ゾーンの塗りつぶしを表示 (割引ゾーン)	バリューエリアの下の価格エリア (ディスカウントゾーンとも呼ばれます) を網掛けします。
VAH (バリューエリアハイ) ラインを表示	バリュー エリアの最高価格であるバリュー エリア高 (VAH) ラインを表示します。
VAL (値エリアの下限) ラインを表示	バリュー エリアの最低価格であるバリュー エリア ロー (VAL) ラインを表示します。
値エリア % (デフォルト 70%)	バリューエリアに含まれる取引量の割合を設定します。
—ボリュームプロフィールレイアウト—	
ヒストグラムの幅 (ピクセル) - 最適化 2025	画面上のボリューム プロファイルの列グラフの幅を調整します。
現在のバーからのヒストグラムオフセット (バー)	現在のローソク足に対するボリューム プロファイル チャートの位置を移動します。
—ボリュームプロフィールの色とスタイル—	
VP ヒストグラムの色 (モダンブルー)	ボリューム プロファイルの列グラフの色をカスタマイズします。
POC ラインの色 (明るいゴールド - クリティカルレベル)	制御点 (POC) ラインの色をカスタマイズします。
POC 線幅 (ピクセル)	制御点 (POC) ラインの太さを調整します。
POC ラインスタイル	POC ラインの表示スタイル (実線、破線など) を選択します。
VAH 線の色 (ソフトグリーン - 高値)	バリューエリア高 (VAH) ラインの色をカスタマイズします。
VAL線の色 (ソフトレッド - 低値)	値エリア低 (VAL) ラインの色をカスタマイズします。

9.2 2つの注文入力モードの説明

このシステムでは、さまざまなリスク許容レベルに対応するために 2 つのエントリー モードを提供しています。

1. 保守モード:

- エントリー条件: 価格がリバーサル バーの最高値 (買い注文の場合) または最低値 (売り注文の場合) を下回ったときに最終確認を待ちます。
- 利点: セキュリティが高く、確認された信号が強力です。
- デメリット: 参入が遅れたために利益を逃す可能性があり、利益/リスク比 (R:R) が低くなる可能性があります。

2. アグレッシブモード

- エントリー条件: ダマシブレイクアウトが発生した価格の上限と下限で注文をエントリーします。
- 利点: より早く参入することで、より良い R:R 比率を達成できる可能性があります。
- デメリット: 信号が完全に確認されないため、リスクが高くなります。

第10章 リスク管理

リスク管理はトレードにおける生き残りと成功の鍵です。このインジケーターには、資金を守るための強力なツールが組み込まれています。

10.1 ATRに基づくストップロスの設定

システムはATRインジケーターに基づいて自動的にストップロスを提案します。ストップロスは、エントリーポイントからATR乗数×現在のATR値に等しい距離に配置されます。例えば、ATR乗数が1.5の場合、買い注文のストップロスはエントリーポイントからATR×1.5に等しい距離に設定されます。このアプローチにより、ストップロスは実際の市場ボラティリティに合わせて調整されます。つまり、市場のボラティリティが高いときはストップロスの幅が広くなり、市場が落ち着いているときはストップロスの幅が狭くなります。

10.2 マルチレベルの利益確定戦略

このシステムは、R:R比率に基づいて事前に計算されたテイクプロフィットレベルを提供します。ストップロスレベルが決定されると、チャート上に0.5R、1R、1.5R、2R（Rはエントリーポイントからストップロスレベルまでの距離）のテイクプロフィットレベルが自動的に描画されます。これにより、部分的な利益確定戦略を科学的に実行できます。

第11章: ステップバイステップの取引プロセス

11.1 信号処理手順

シグナルは、表示されてから取引を開始するまで、次の手順で進行します。

1. 検出: マルチタイムフレーム スキャナーまたは現在のチャートで、潜在的な偽のブレイクアウトを検出します。
2. 認証: 信号は 6 つの認証ルールを通じてチェックされます。
3. トレンドフィルター: 信号はスマートトレンドフィルターと比較されます。
4. 警告: 信号が有効な場合は、アラートが送信されます。

11.2 注文の発注とポジション管理の手順

1. 信号を待つ: ダッシュボードを監視するか、システムからの警告を待ちます。
2. 信号分析: 信号が存在する場合は、次の要素を考慮してください。
 - シグナルはどの時間枠で表示されますか？
 - ダッシュボードのトレンドステータスは何ですか（優秀、良好、...）？
 - シグナルは重要なサポート/レジスタンスゾーン（POC、VAH/VAL）の近くにありますか？
3. 注文入力の決定: 分析と選択した取引モード（保守的/積極的）に基づいて、取引を実行するかどうかを決定します。
4. 注文の配置: シグナルに従って買い注文または売り注文を配置し、システムの提案レベルと希望する利益確定レベルに従ってストップロスを設定します。

5. ポジション管理:

- トレーリング ストップ: 価格が 1R に達したときに、ストップ ロスを損益分岐点に移動することを検討します。
- 部分的な利益確定: テンドが強い場合は、ポジションの一部を TP レベル 1R、1.5R でクローズし、残りは「利益を保留」するために保持します。

パートIV: 強化とサポート

このセクションでは、具体的な取引戦略、一般的な問題の処理方法、よくある質問への回答について説明します。

第12章: 推奨取引戦略

- スキャルピング戦略 (M1、M5): **WEAK**以上のトレンドシグナルに注目します。短期波を捉えるため、**CONSERVATIVE/Aggressive**モードで注文を発注します。0.5Rと1Rで迅速な利益確定を目指します。
- デイトレード戦略 (M15、M30): テンドが良好または優良のシグナルを優先します。確実性を高めるために保守的なモードも使用できます。利益確定の目標は1Rと1.5Rです。
- スイングトレード戦略 (H1、H4、D1): 優良トレンドのシグナルがある場合にのみ取引を行います。保守モードを使用し、辛抱強く待ちます。利益目標は最大2R以上に設定でき、トレーリングストップと組み合わせて利益を最適化します。

第13章: トラブルシューティング

- 問題: インジケーターがチャートに表示されません。
 - 解決策: 「ターミナル」ウィンドウの「エキスパート」タブでエラーメッセージがないか再度確認してください。インジケーターのインストール時に「DLLインポートを許可する」が有効になっていることを確認してください。
- 問題: 電話でアラートを受信できません。
 - 解決策: MT5 の「通知」設定 (ツール > オプション > 通知) に正しい MetaQuotes ID を入力し、Enable_Push_Notificationオプションが有効になっていることを確認してください。
- 問題: ダッシュボードに「データを待機しています...」と表示される
 - 解決策: インジケーターが十分な履歴データを読み込むまで数分お待ちください。それでも問題が解決しない場合は、時間枠を切り替えてインジケーターを強制的に再読み込みしてみてください。

第14章: よくある質問 (FAQ)

- **Q:** このインジケーターはゴールド以外の通貨ペアにも使用できますか?
 - **A:** このインジケーターはゴールド(XAU/USD)に最適化されていますが、理論上は他のボラティリティの高い通貨ペアでも機能します。ただし、最適な設定を見つけるには、ご自身で徹底的なバックテストを行う必要があります。
- **Q:** システムの勝率はどれくらいですか?
 - **A:** ダッシュボードに表示される勝率は、過去のデータに基づくバックテストの結果です。実際の結果は、市場状況や取引の管理方法によって異なる場合があります。

第5部: 付録

第15章 用語集

- **ATR (平均真の範囲):** 市場のボラティリティを測定する指標。
- **POC (Point of Control):** 取引量が最も高い価格レベル。
- **R:R (リスク:報酬比率):** リスク (ストップロス) と利益 (テイクプロフィット) の比率。
- **VAH/VAL (値エリア高/低):** 値エリアの上限と下限。

第16章: お問い合わせとサポート

技術サポート、バグレポート、製品改善のご提案については、下記までご連絡ください。

- メールアドレス: [khiemni.mail@gmail.com]
- **MQL5マーケット:** [[Gold Sniper Scalper Pro | MetaTrader 5用取引インジケーターを購入](#)]